



三條北ロータリークラブ週報

まことの幸福は人助けから

Real Happiness is Helping Others

国際ロータリー会長 クリフォード L. ダクターマン 第2560地区ガバナー 栗山 清

例会日
1992. 11. 9
累計 No 292
当年 No 17

会長／高橋 彰雄

幹事／村山 誠一

SAA／佐藤 義英

例会日／火曜日 PM12:30～1:30

例会場／三條ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局／三條市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

行事：三クラブ合同例会

例会日時 1992年11月9日（月曜日）PM6時30分より

場所 ハミングプラザ VIP

例会 18:30 開会点鐘 三條南 佐藤会長

ロータリーソング

会長挨拶 三條南 佐藤会長

記念卓話 三條南初代会長 金子六郎氏

懇親会 19:00 開宴の挨拶 三條北 高橋会長

乾杯の音頭 新潟第4分区代理 梨本清一

「手に手つないで」

閉宴の挨拶 三條北 高橋会長

20:30 万歳三唱 三條 内山会長

会長挨拶：ホストクラブ会長挨拶 三條南ロータリークラブ会長 佐藤英二

ご挨拶の前に、お礼を申し上げます。10月30日の私共南クラブの25周年記念コンサートで、三條クラブ、三條北クラブのご後援を賜り、チケットの販売にも多くの皆様のご協力、お陰様で楽しいコンサートとなりました。この席をお借りして、心より御礼申し上げます。

本日はあいにくの冷い雨にも抱わず、150名近くのご出席であります。

昨年初めて、三クラブ合同例会が、三條クラブのホストで行われました。今年は当番で、私共南クラブがお世話役をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

また、本日の卓話を南クラブの初代会長でいらっしゃいます金子六郎さんに、お願いいたしました。お楽しみにお聞き下さい。

日本で最初のロータリクラブであります東京クラブが出来ましたが、大正9年であります。その8年後の昭和3年に、米山梅吉ガバナーのもとで、日本で初めて地区大会が京都で開催されまし

た。

その地区大会で、京都の土岐市長さんが、歓迎の挨拶を述べられました。その挨拶に、「春の海
ひねもすのたり のたりかな」という蕪村の有名な句をもじって、「ひねもす ローターリー ロ
ーターリー」と洒落れてご挨拶をされ、万場の喝采を浴びたということであります。

今宵は私共も、京都の地区大会にあやかって、「春の海」とはまいりませんが、春の如く暖い友
情にあふれたこの会場で、「ひねもす ローターリー ローターリー」と楽しく、和やかにご歓談いた
ただければ幸いです。

本日は、ご参会ありがとうございます。

卓 話： 三条南ロータリークラブ 金子六郎

金子二等兵の見た北方領土

気象

- 1 冬の海 怒涛の中の輸送船
- 2 吹雪 ルチャル原の吹雪
- 3 短かい春夏 百花咲き乱れる 台上の歩哨

産物

世界の三大漁業地

だまして取られた択捉島

- 1 敗戦 ソ連兵上陸 スコーラダモイ東京
- 3 シベリヤの捕虜 収容所列島 ぬけないソ連への不信感

金子二等兵の見た北方領土

気象 冬の海

怒涛の中の輸送船

昭和19年すでに敗色の色濃い2月はじめ、新潟県中心に大きな動員令が下った。新発田と仙台に
集結し準備を整え北海道に渡り両部隊は前後して小樽市に集り全市に民宿した。私は教育召集後2
度目の召集で陸軍二等兵としてこれに加わっていた。我々を北方の守りとして千島列島に配属する
ためであった。既に日本海軍は制海権を失っており、海上輸送に米国の潜水艦の潜望鏡を逃れるた
め大暴風の怒涛を待っていた。待つこと半月大嵐が来た。仙台部隊は第1船団、我々新発田部隊は
第2船団、小樽港を出港した。波頭に乗った1万トン級の輸送船の船底の半分がみえスクリューが
空転する。我々の船は枯葉のように波に玩弄された。すぎる数日、仙台の第1船団は潜水艦の
魚雷を受けて今沈没の報が暗い船倉にうずくまる我々の耳に入った。冬の北海の海は落れば1分間
は生られないという。全く生きた心持はしない。右に逃げ左に逃げ何とか潜水艦の攻撃を逃れて択
捉島の浅瀬に逃げ上った。

仙台に集結した三条の知人の多くが亡くなられた。神明町医師外山直市先生のご長男も軍医将校

人の誇りとして許していた軍刀は再度上船して来た将校の腰にはなかった。又我々に命令が下っ
た。通達事項があるので急ぎ全員甲板より船倉に集合と。我々全員は急ぎ船倉に下りた。とたん甲
板のハッチは堅く閉ざされ、ハッチの入口に機関銃がすいつけられた。万事休す。やられたと肝を
ひやした。それからいままで自由に使用を許された便所はソ連兵の監視の中で一人ずつ許可され
た。

昨日も今日も船の進行方向にいつまでも陸地が見えていた。だまされた。船は間宮海峡を北に北
にと進んでいた。

スコーラ東京ダモイ。すぐ日本に帰すにだまされて、無念にも我々は全くの無抵抗でシベリア送
りになった。ソ連は我々をだまして北方領土を手に入れた。

拭いきれないソ連への不信感シベリアの捕虜 収容所列島

捕虜生活も明けて二年目の春、毎日零下二十度くらいの日が続く。我々が上陸した北の端のソウ
ガワニノ港から遠くに北樺太の雪を頂く白い山の峰が見える。或る朝港に通ずる鉄道に長い貨物列
車がついた。何百人のソ連人が破れた靴、寒そうな衣類を身につけ、軍用犬がついて肩から軽機関
銃をさげたソ連兵に監視されて貨車から下りて来た。

密告によって捕えられた同じソ連人、一党独裁の国、共産党批判した者が政治犯として、ソ連の
国内におかれないで、この港から、さらに北の小さな島に送られると聞かされた。終生帰ること
の出来ない人、大切な命がその島でつきる人達、ソ連の小説家ソリデニチェン氏の小説、収容所列
島はこれを書いたものだ。平気でウソをつき、人をだまし、密告で大衆をしばる。ソ連は恐い国
だ。

終生私の胸からソ連の不信は消えない。北方領土をだまして取ったソ連。択捉島が日本に戻った
時、少しはソ連への私のわだかまりは薄れるかもしれない。

開宴挨拶 三条北ロータリークラブ 高橋龍雄

昨日（11月8日）柏崎クラブの創立40周年記念式典に出席してまいりました。チャーターメンバ
ーの高橋さんが創立当時を振り返って苦労話をされました。今程は南クラブの大先輩の金子さんか
ら人生の苦労話をお聞きし、私のおじさんも金子さんと同じ部隊で北方警備に当たって居りシベリ
アに捕虜として抑留されたことを思い出し年輪の深さをしみじみと感じさせられました。当北クラ
ブはようやく小学校を卒業し中学に入学することになりました。これも偏えに三条クラブ、南クラ
ブさんのお陰と感謝申し上げます。これからは今日の合同例会を契機として、より情報を交換し合
い、協力し合ってより地域社会に貢献してゆきたいと思って居ります。その為には先ずもって親睦
を深めることが大事だろうと思います。大いに飲み、大いに語り合って親睦の輪を広げたいと思
います。簡単ですが開宴の挨拶とさせていただきます。

11月17日例会： クラブアッセンブリー

11月24日例会： ローターリー財団月間につき